

# 畜産とくつく情報

平成 23 年 7 月 5 日

通算第 143 号

問い合わせ先

長野県庁園芸畜産課

電話 026-235-7232

輸入ストロー中のエンドファイトに由来する中毒の疑い事例が報告されています。給与するストローに注意し、中毒の発生を防ぎましょう。

**ライグラスストロー**、**イタリアンストロー**などと呼ばれて市販されているアメリカから輸入されたストロー(麦わら)はエンドファイトと呼ばれる微生物に感染しています。

エンドファイトから作られる毒素を牛が多量に摂取すると、中毒を起こして歩行異常や筋肉のけいれん等の症状が出ることがあります。

## ～エンドファイトとは～

日本語では内生菌と呼ばれ、一般的にはイネ科植物に寄生する麦角病菌の真菌を指しています。

エンドファイトは植物を住みかとし、植物から栄養を受けるかわりに、植物にとって有益な物質を作っていますが、この物質が時には動物に中毒を起こします。

## ～エンドファイト中毒とは～

植物名	主な原因物質	中毒症状
ライグラス類	ロリトレム B	歩行異常、筋肉のけいれん
	エルゴバリン	体温上昇、呼吸数増加、唾液分泌亢進、増体量低下、泌乳量減少 耳、尾の先、蹄等に壊疽 腹腔脂肪の壊死 など
フェスク類	エルゴバリン	

## ～エンドファイト中毒を防ぐためには～

**他の粗飼料も併せて給与しましょう。**

輸入ストローだけではなく、稲わらや乾草等の粗飼料も併せて給与することにより、牛が摂取する毒素の量が少なくなるようにしましょう。

**給与する輸入ストローの毒素濃度を確認しましょう。**

- ・ 飼料会社は、アメリカから輸入するストローの毒素濃度を調べています。
- ・ 給与している輸入ストローの毒素濃度を確認し、牛が毒素を過剰に摂取しないようにしましょう。

毒素に対する感受性には牛によって個体差があります。常に牛の様子を観察し、異常をみつけたら速やかに必要な対応をとります。

## ～牛にこのような症状が出たら注意!!～

- ・ 歩行異常
- ・ 筋肉のけいれん
- ・ 起立不能

国内で発生しているエンドファイト中毒の多くは、ライグラス類に含まれるロリトレムB（エンドファイトが生産する神経毒）により発生しており、このような症状が見られた時にはエンドファイト中毒も疑われます。

神経異常や起立不能の原因として、低マグネシウム血症、低カルシウム血症、チアミン欠乏、硝酸塩中毒等の可能性もあります。

## ～もしエンドファイトを疑う中毒症状が出たら～

牛が中毒症状を起こしたら、下記の対応をとりましょう。

**輸入ストローの給与を一旦中止し、牛を十分に観察しましょう。**

エンドファイトの毒素が原因の場合は、症状が軽いうちに輸入ストローの給与を中止すると、牛は数日で回復します。

**担当の獣医師又は家畜保健衛生所に相談しましょう。**

牛の異常が全て飼料に起因する中毒とは限りません。総合的な判断が必要ですので、担当の獣医師又は家畜保健衛生所に相談しましょう。

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		